

令和6年度 年間授業計画

教科名	I T ・ 環境	科目名	環境探究基礎（工業技術基礎）	単位数	2
対象学年・組	第1学年 1・2・3・4組				
使用教科書	工業技術基礎（実教出版）				
使用教材	自作プリント				

教科の目標

【知識及び技能】	環境分析や化学分析などを通し、研究活動の基礎となる「問い」の立て方を理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】	課題発見力などの探求スキルを育成することを目指し、環境化学や化学工業に関する課題を合理的かつ創造的に解決する力を養う。
【主体的に学習に取り組む態度】	環境リテラシーを身に付けることを目指して自ら学び、仲間と協働して問題を解決する力や態度を身に付ける。

科目の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
環境および化学分析に関する技術を、実際の作業に即して総合的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。	人と環境の共存に関わる社会の課題を知り、科学的な根拠に基づき解決する力を養う。	人と環境の共存に関わる社会の課題解決を目指して自ら学び、主体的かつ共同的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	(1) オリエンテーション 【知識及び技能】 実習の内容・評価について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 【主体的に学習に取り組む態度】 集中して説明を聴き、端末を操作する。	(1) オリエンテーション 1) 実習の心得 2) レポートについて 3) 評価や諸注意等	【知識及び技能】 実習の進め方、レポート等について理解している。 【思考力・判断力・表現力】 【主体的に学習に取り組む態度】 集中して説明を聴き、端末を操作できているか。	○		○	2
	(2) 環境分析 【知識及び技能】 調査方法、測定原理・方法について理解・習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 実験結果を予想し、調査・測定・観察を行い、結果を考察し提示する。 【主体的に学習に取り組む態度】 実験手順を確認し、班員と協力するなど主体的かつ協働的に実験に取り組むことができる。	(2) 環境分析 ①生物調査 ②ビオトープ水質調査 ③水質浄化実験	【知識及び技能】 調査方法、測定原理・方法について理解・習得しているか。 【思考力・判断力・表現力】 実験結果を予想し、調査・測定・観察を行い、結果を考察し提示できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 実験手順を確認し、班員と協力するなど主体的かつ協働的に実験に取り組むことができるか。				
	(3) 物理計測 【知識及び技能】 機器の原理について理解し、操作方法を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 実験結果を予想し測定を行い結果を考察し提示する。 【主体的に学習に取り組む態度】 実験手順を確認し、班員と協力するなど主体的かつ協働的に実験に取り組むことができる。	(3) 物理計測 ①マイクロスコープ ②電子顕微鏡 ③蛍光X線分析	【知識及び技能】 機器の原理について理解し、操作方法を習得しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 実験結果を予想し測定を行い結果を考察し提示できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 実験手順を確認し、班員と協力するなど主体的かつ協働的に実験に取り組むことができるか。				
	(4) バイオ I 【知識及び技能】 無菌操作・顕微鏡の取り扱いについて理解し、基本技術を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 実験結果を予想し培養・観察を行い、結果を考察し提示する。 【主体的に学習に取り組む態度】 実験手順を確認し、班員と協力するなど主体的かつ協働的に実験に取り組むことができる。	(4) バイオ I ①空中落下菌の培養 ②抗菌作用 ③無菌接種	【知識及び技能】 無菌操作・顕微鏡の取り扱いについて理解し、基本技術を習得しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 実験結果を予想し培養・観察を行い、結果を考察し提示できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 実験手順を確認し、班員と協力するなど主体的かつ協働的に実験に取り組むことができるか。	○	○	○	26
	(5) 化学分析 I 【知識及び技能】 基礎的な化学分析の原理を理解し、イオンや成分の分離方法を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 実験結果を予想し、結果からグラフを作成したり、成分の同定ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 実験手順を自ら確認し、班員と協力するなど主体的かつ協働的に実験に取り組むことができる。	(5) 化学分析 I ①塩化ナトリウム溶液の濃度と密度の関係 ②ペーパークロマトグラフィ ③定性分析	【知識及び技能】 基礎的な化学分析の原理を理解し、イオンや成分の分離方法を習得しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 結果を予想し、結果をグラフ化、成分の同定ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 実験手順を自ら確認し、班員と協力するなど主体的かつ協働的に実験に取り組むことができるか。				
2 学 期	(6) 自然エネルギー I 【知識及び技能】 再生可能エネルギーの発電原理、装置の操作方法を理解し、習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 実験結果を予想し、結果から発電量の変動の原因を考察し提示できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 実験手順を自ら確認し、班員と協力するなど主体的かつ協働的に実験に取り組むことができる。	2) 自然エネルギー ①風力発電 ②水力発電 ③太陽光発電	(6) 自然エネルギー I 【知識及び技能】 再生可能エネルギーの発電原理、装置の操作方法を理解し、習得しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 実験結果を予想し、結果から発電量の変動の原因を考察し提示できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 実験手順を自ら確認し、班員と協力するなど主体的かつ協働的に実験に取り組むことができるか。				
	(7) 熱化学エネルギー 【知識及び技能】 化学反応の原理と化学カイロの仕組みを理解し、測定方法を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 実験結果を予想し、オリジナルカイロを創出できる。 【主体的に学習に取り組む態度】	3) 熱化学エネルギー ①化学カイロの実験	(7) 熱化学エネルギー 【知識及び技能】 化学反応の原理と化学カイロの仕組みを理解し、測定方法を習得しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 実験結果を予想し、オリジナルカイロを創出できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 実験手順を自ら確認し、班員と協力するなど主体的かつ協働的に実験に取り組むことができるか。				
	3班編成とし、上記(2)～(4)を前期で、(5)～(7)を後期でローテーションし、1年間実施する。	3班編成とし、上記(2)～(4)を前期で、(5)～(7)を後期でローテーションし、1年間実施する。	3班編成とし、上記(2)～(4)を前期で、(5)～(7)を後期でローテーションし、1年間実施する。	○	○	○	30
3 学 期	3班編成とし、上記(2)～(4)を前期で、(5)～(7)を後期でローテーションし、1年間実施する。	3班編成とし、上記(2)～(4)を前期で、(5)～(7)を後期でローテーションし、1年間実施する。	3班編成とし、上記(2)～(4)を前期で、(5)～(7)を後期でローテーションし、1年間実施する。	○	○	○	12

令和6年度 年間授業計画

教科名	I T ・ 環 境	科目名	I T 基礎（工業情報数理）	単位数	3
対象学年・組	1 学年 ・ 1 組 2 組 3 組 4 組				
使用教科書	工業718 工業情報数理				
使用教材	工業情報数理の手引き				

教科の目標

【知 識 及 び 技 能】	ものづくりに関わる深い知識を持ち、習得した技能を活用できる。
【思考力、判断力、表現力等】	学習した法則・原理を、ものづくりへ活かし、事象の考察へと繋げ、様々な媒体を通して表現することが出来る。
【主体的に学習に取り組む態度】	広く社会に目を向け、新しい技術を獲得するために積極的に行動することができる。また、他者と協働することが出来る。

科目の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
工業の各分野に於ける情報技術の進展と情報の意義や役割及び数理処理の理論を理解するとともに、関連する技術を身に付ける。	情報化の進展が産業社会に与える影響に関する課題を発見し、工業に携わる者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を身に付ける。	工業の各分野に於いて情報技術及び情報手段や数理処理を活用する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 時 数
1 学 期 中 間	産業社会と情報技術・コンピュータの基本操作 【知識及び技能】 知的財産権の種類や保護の範囲を踏まえて権利を正しく理解しているとともに、SNS などインターネットを安全に活用する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 知的財産権が製品開発や創作活動に与える影響やSNS の特徴に着目して、情報モラルに関する課題を見出すとともに、解決策を考え、法的な根拠などに基づき結果を検証し改善する。 【主体的に学習に取り組む態度】 知的財産権や情報モラルについて自ら学び、インターネットの特徴に応じた他者の権利の取扱い方法やSNS の利用ルールの策定に主体的かつ協働的に取り組む。	・ 知的財産権、SNS の注意事項 ・ 工業情報数理の手引き ・ 一人1台端末の活用 ・ 大学共通テスト対策演習問題	【知識及び技能】 知的財産権の種類や保護の範囲を踏まえて権利を正しく理解しているとともに、SNS などインターネットを安全に活用する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 知的財産権が製品開発や創作活動に与える影響やSNS の特徴に着目して、情報モラルに関する課題を見出すとともに、解決策を与え、法的な根拠などに基づき結果を検証し改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 知的財産権や情報モラルについて自ら学び、インターネットの特徴に応じた他者の権利の取扱い方法やSNS の利用ルールの策定に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○		○	9
	プログラミングの基礎 【知識及び技能】 プログラミング言語の分類・特徴について理解しているとともに、その活用方法について身に付ける。アルゴリズムの順次・選択・繰り返しの構造について理解しているとともに、その活用方法について身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 プログラミング言語について分類・特徴について思考・判断し、言語ごとの基礎的な活用について見出すとともに、用途に適した言語の選択を検証し改善する。アルゴリズムの順次・選択・繰り返しの構造について課題ごとの問題を見出すとともに、自らアルゴリズムを図示することで検証し改善する。 【主体的に学習に取り組む態度】 プログラミング言語に興味・関心をもち、プログラミング言語の理解を深めるために意欲的に取り組む。アルゴリズムに興味・関心をもち、様々なアルゴリズムを理解するために意欲的に取り組む。	・ プログラミング言語 ・ フローチャート ・ 工業情報数理の手引き ・ 一人1台端末の活用 ・ 大学共通テスト対策演習問題	【知識及び技能】 プログラミング言語の分類・特徴について理解しているとともに、その活用方法について身に付けている。アルゴリズムの順次・選択・繰り返しの構造について理解しているとともに、その活用方法について身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 プログラミング言語について分類・特徴について思考・判断し、言語ごとの基礎的な活用について見出すとともに、用途に適した言語の選択を検証し改善している。アルゴリズムの順次・選択・繰り返しの構造について課題ごとの問題を見出すとともに、自らアルゴリズムを図示することで検証し改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 プログラミング言語に興味・関心をもち、プログラミング言語の理解を深めるために意欲的に取り組もうとしている。アルゴリズムに興味・関心をもち、様々なアルゴリズムを理解するために意欲的に取り組もうとしている。		○	○	15
	定期考査			○	○		1
1 学 期 期 末	Cによるプログラミング 【知識及び技能】 プログラム処理の構造・手順について理解しているとともに、その活用方法について身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 プログラム処理の構造・手順について思考・判断し、コンピュータの動作を想像してプログラミングで表現できる力を見出すとともに、プログラムエラーを検証し改善する。 【主体的に学習に取り組む態度】 プログラムに興味・関心をもち、プログラムを理解するために意欲的に取り組む。	・ C言語の概要 ・ 基本的なアルゴリズム ・ 入出力制御プログラミング ・ 工業情報数理の手引き ・ 一人1台端末の活用 ・ 大学共通テスト対策演習問題	【知識及び技能】 プログラム処理の構造・手順について理解しているとともに、その活用方法について身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 プログラム処理の構造・手順について思考・判断し、コンピュータの動作を想像してプログラミングで表現できる力を見出すとともに、プログラムエラーを検証し改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 プログラムに興味・関心をもち、プログラムを理解するために意欲的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
2 学 期 中 間	ハードウェア 【知識及び技能】 2進数、16進数や論理回路などがコンピュータを構成するのに必要であると理解しているとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 2進数、16進数や論理回路がコンピュータを構成する上で必要なものであることに着目し、コンピュータの構成に関する課題を見出すとともに解決策を考えられる。 【主体的に学習に取り組む態度】 2進数、16進数や論理回路がコンピュータを構成する上で必要な技術であることを自ら学び、目的の処理ができるように論理回路の構成を主体的かつ協働的に取り組む。	・ 2進数と16進数 ・ 論理回路 ・ 工業情報数理の手引き ・ 一人1台端末の活用 ・ 大学共通テスト対策演習問題	【知識及び技能】 2進数、16進数や論理回路などがコンピュータを構成するのに必要であると理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 2進数、16進数や論理回路がコンピュータを構成する上で必要なものであることに着目し、コンピュータの構成に関する課題を見出すとともに解決策を考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 2進数、16進数や論理回路がコンピュータを構成する上で必要な技術であることを自ら学び、目的の処理ができるように論理回路の構成を主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	15

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
2 学 期 中 間	ソフトウェア 【知識及び技能】 ソフトウェアおよびWeb ページ構造について正しい知識を持ち、その活用方法について身に着ける。 【思考力・判断力・表現力等】 ソフトウェアを目的に合わせて適切に利用する判断ができる。Web ページの作成を通して、発信する情報を表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ソフトウェアの特徴やWeb ページの構造について自ら学び、知識・技術の向上に主体的かつ協働的に取り組む。	- OS の種類と役割 - アプリケーションソフトの種類と特徴 - Web ページの構造 - 工業情報数理の手引き - 一人 1 台端末の活用 - 大学共通テスト対策演習問題	【知識及び技能】 ソフトウェアおよびWebページ構造について正しい知識を持ち、その活用方法について身に着けている。 【思考力・判断力・表現力】 ソフトウェアを目的に合わせて適切に利用する判断をすることができる。Web ページの作成を通して、発信する情報を表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ソフトウェアの特徴やWebページの構造について自ら学び、知識・技術の向上に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
2 学 期 期 末	情報セキュリティ・ネットワーク 【知識及び技能】 情報セキュリティについてコンピュータ犯罪の種類や処罰する法律を踏まえてセキュリティ対策を理解しているとともに、関連する技術を身に付ける。コンピュータ犯罪にはどのようなものがあるか理解し、被害に遭わない力を身に付ける。情報通信ネットワークの正しい知識を持ち、その活用方法について身に付ける。 【思考力・判断力・表現力等】 コンピュータ犯罪が自分に与える被害の影響に着目して、インターネットの利用に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき対策を検証し改善する。情報通信ネットワークについて適切に思考・判断し、基礎的な活用についての確に表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 インターネットを安全に利用するために情報セキュリティについて自ら学び、セキュリティ技術の活用主体に主体的かつ協働的に取り組む。情報通信ネットワークに興味・関心をもち、情報通信ネットワークに意欲的に取り組む。	- コンピュータ犯罪 - 情報セキュリティ - TCP/IP プロトコル - プロトコルの役割 - 通信機器の種類と機能（ルータ、スイッチなど） - 無線LAN (Wi-Fi) - 工業情報数理の手引き - 一人 1 台端末の活用 - 大学共通テスト対策演習問題	【知識及び技能】 情報セキュリティについてコンピュータ犯罪の種類や処罰する法律を踏まえてセキュリティ対策を理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。情報通信ネットワークの正しい知識を持ち、その活用方法について身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 コンピュータ犯罪が自分に与える被害の影響に着目して、インターネットの利用に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき対策を検証し改善している。情報通信ネットワークについて適切に思考・判断し、基礎的な活用についての確に表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 インターネットを安全に利用するために情報セキュリティについて自ら学び、セキュリティ技術の活用主体に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。情報通信ネットワークに興味・関心をもち、情報通信ネットワークに意欲的に取り組もうとしている。	○	○	○	15
	マルチメディアの情報表現と情報デザイン 【知識及び技能】 コンピュータでの情報の取り扱いについて、デジタルデータの特徴を踏まえてアナログデータからデジタルデータへの変換する方法を理解しているとともに、情報デザインに関連する技術を身に付ける。 【思考力・判断力・表現力等】 様々な情報をコンピュータで表現することが人間に与える影響に着目して、情報デザインに関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき情報表現を検証し改善する。 【主体的に学習に取り組む態度】 マルチメディアの情報表現と情報デザインについて自ら学び、コンピュータを活用した情報表現に主体的かつ協働的に取り組む。	- コンピュータでの情報の取り扱い、マルチメディアの情報表現、ユニバーサルデザイン、ビクトグラム - 工業情報数理の手引き - 一人 1 台端末の活用 - 大学共通テスト対策演習問題	【知識及び技能】 コンピュータでの情報の取り扱いについて、デジタルデータの特徴を踏まえてアナログデータからデジタルデータへの変換する方法を理解しているとともに、情報デザインに関連する技術を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 様々な情報をコンピュータで表現することが人間に与える影響に着目して、情報デザインに関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき情報表現を検証し改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 マルチメディアの情報表現と情報デザインについて自ら学び、コンピュータを活用した情報表現に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
3 学 期	数理処理 【知識及び技能】 国際単位系と組立単位及び接頭語について理解するとともに、実際に活用して合理的に単位換算などの数理処理を行う技術を身に付ける。有効数字や計測及び誤差の意味を理解するとともに、実際に活用して合理的に数理処理する技術を身に付ける。 【思考力・判断力・表現力等】 国際単位系と組立単位及び接頭語について、自ら思考を深め判断して単位換算などの数理処理を行い、その結果を検証し改善する。有効数字や計測及び誤差に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、数理的な根拠に基づき、結果を検証し改善する。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際単位系と組立単位及び接頭語について自ら学び、単位換算などの数理処理を主体的かつ協働的に取り組む。有効数字や計測及び誤差について自ら学び、数理処理することに主体的かつ協働的に取り組む。	- 基本単位と組立単位及び接頭語 - 単位換算 - 有効数字の意味と取り扱い - 計測と誤差 - 工業情報数理の手引き - 一人 1 台端末の活用 - 大学共通テスト対策演習問題	【知識及び技能】 国際単位系と組立単位及び接頭語について理解し、実際に活用して合理的に単位換算などの数理処理を行う技術を身に付けている。有効数字や計測及び誤差の意味を理解しているとともに、実際に活用して合理的に数理処理する技術を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 国際単位系と組立単位及び接頭語について、自ら思考を深め判断して単位換算などの数理処理を行い、その結果を検証し改善している。有効数字や計測及び誤差に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、数理的な根拠に基づき結果を検証し改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際単位系と組立単位及び接頭語について自ら学び、単位換算などの数理処理を主体的かつ協働的に取り組もうとしている。有効数字や計測及び誤差について自ら学び、数理処理することに主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
	学年末考査			○	○		1

授業時数合計 105

令和6年度 年間授業計画

教科名	I T ・ 環 境	科目名	E C 基礎	単位数	1
対象学年・組	1 年 1 組、2 組、3 組、4 組				
使用教科書	電気・電子概論（実教出版）				
使用教材					

教科の目標

【 知 識 及 び 技 能 】	ものづくりに関する深い知識を持ち、習得した技能を活用できる。
【思考力、判断力、表現力等】	学習した法則・原理を、ものづくりへ活かし、事象の考察へと繋げ、様々な媒体を通して表現することが出来る。
【主体的に学習に取り組む態度】	広く社会に目を向け、新しい技術の獲得に向けて積極的に動ける。また、他者と協働し作業することが出来る。

科目の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
・電気の諸量の相互関係を理解し、それらを式変形や計算により求めることができる。 ・電気に関する諸量を測定するための基本的な技術を持っている。また、実験で得られた測定値をグラフに表し、そのグラフから変数の関係を数式で表すことができる。	・いろいろな電気現象がなぜ起こるかを自ら学び、自ら考えることができる。また、基礎的・基本的な知識をもとに電気現象を数学的に考察し、表現することができる。	・電気の諸現象に関心を持ち、学習に意欲的に取り組み、学習態度が真剣である。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期 中 間	A 単元 【知識及び技能】 資料の文章から必要な知識を得ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 生徒間で知識や考え方を表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの変容を自ら気づくことができる。	・指導事項 電気回路の要素 ・教材 課題プリント等 ・一人 1 台端末の活用 等	【知識及び技能】 教科書を読み、内容に関わる用語や説明を理解することができる。 【思考力・判断力・表現力】 資料より得た知識を対話により伝え、自らの考えを具体的に示すことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの学びを振り返り、自らの変容を理解し、深く学ぶためにどうするか考えることができる。	○	○	○	3
	B 単元 【知識及び技能】 資料の文章から必要な知識を得ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 生徒間で知識や考え方を表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの変容を自ら気づくことができる。	・指導事項 電気回路の要素 ・教材 課題プリント等 ・一人 1 台端末の活用 等	【知識及び技能】 教科書を読み、内容に関わる用語や説明を理解することができる。 【思考力・判断力・表現力】 資料より得た知識を対話により伝え、自らの考えを具体的に示すことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの学びを振り返り、自らの変容を理解し、深く学ぶためにどうするか考えることができる。	○	○	○	3
	定期考査			○	○		1
1 学 期 期 末	C 単元 【知識及び技能】 資料の文章から必要な知識を得ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 生徒間で知識や考え方を表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの変容を自ら気づくことができる。	・指導事項 直流回路 ・教材 課題プリント等 ・一人 1 台端末の活用 等	【知識及び技能】 教科書を読み、内容に関わる用語や説明を理解することができる。 【思考力・判断力・表現力】 資料より得た知識を対話により伝え、自らの考えを具体的に示すことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの学びを振り返り、自らの変容を理解し、深く学ぶためにどうするか考えることができる。	○	○	○	3
	D 単元 【知識及び技能】 資料の文章から必要な知識を得ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 生徒間で知識や考え方を表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの変容を自ら気づくことができる。	・指導事項 直流回路 ・教材 課題プリント等 ・一人 1 台端末の活用 等	【知識及び技能】 教科書を読み、内容に関わる用語や説明を理解することができる。 【思考力・判断力・表現力】 資料より得た知識を対話により伝え、自らの考えを具体的に示すことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの学びを振り返り、自らの変容を理解し、深く学ぶためにどうするか考えることができる。	○	○	○	3
	定期考査			○	○		1
2 学 期 中 間	E 単元 【知識及び技能】 資料の文章から必要な知識を得ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 生徒間で知識や考え方を表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの変容を自ら気づくことができる。	・指導事項 直流回路 ・教材 課題プリント等 ・一人 1 台端末の活用 等	【知識及び技能】 教科書を読み、内容に関わる用語や説明を理解することができる。 【思考力・判断力・表現力】 資料より得た知識を対話により伝え、自らの考えを具体的に示すことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの学びを振り返り、自らの変容を理解し、深く学ぶためにどうするか考えることができる。	○	○	○	3
	F 単元 【知識及び技能】 資料の文章から必要な知識を得ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 生徒間で知識や考え方を表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの変容を自ら気づくことができる。	・指導事項 静電気 ・教材 課題プリント等 ・一人 1 台端末の活用 等	【知識及び技能】 教科書を読み、内容に関わる用語や説明を理解することができる。 【思考力・判断力・表現力】 資料より得た知識を対話により伝え、自らの考えを具体的に示すことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの学びを振り返り、自らの変容を理解し、深く学ぶためにどうするか考えることができる。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
2 学 期 期 末	G 単元 【知識及び技能】 資料の文章から必要な知識を得ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 生徒間で知識や考え方を表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの変容を自ら気づくことができる。	・指導事項 静電気 ・教材 課題プリント等 ・一人 1 台端末の活用 等	【知識及び技能】 教科書を読み、内容に関わる用語や説明を理解することができる。 【思考力・判断力・表現力】 資料より得た知識を対話により伝え、自らの考えを具体的に示すことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの学びを振り返り、自らの変容を理解し、深く学ぶためにどうするか考えることができる。	○	○	○	4
	H 単元 【知識及び技能】 資料の文章から必要な知識を得ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 生徒間で知識や考え方を表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの変容を自ら気づくことができる。	・指導事項 静電気 ・教材 課題プリント等 ・一人 1 台端末の活用 等	【知識及び技能】 教科書を読み、内容に関わる用語や説明を理解することができる。 【思考力・判断力・表現力】 資料より得た知識を対話により伝え、自らの考えを具体的に示すことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの学びを振り返り、自らの変容を理解し、深く学ぶためにどうするか考えることができる。	○	○	○	3
	定期考査			○	○		1
3 学 期	I 単元 【知識及び技能】 資料の文章から必要な知識を得ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 生徒間で知識や考え方を表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの変容を自ら気づくことができる。	・指導事項 電流と磁気 ・教材 課題プリント等 ・一人 1 台端末の活用 等	【知識及び技能】 教科書を読み、内容に関わる用語や説明を理解することができる。 【思考力・判断力・表現力】 資料より得た知識を対話により伝え、自らの考えを具体的に示すことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの学びを振り返り、自らの変容を理解し、深く学ぶためにどうするか考えることができる。	○	○	○	4
	学年末考査			○	○		1

授業時数合計

35